

意見書案第15号

平成28年12月15日

白老町議会
議長 山本浩平様

提出者
白老町議会議員 小西秀延

賛成者
白老町議会議員 吉田和子
白老町議会議員 山田和子
白老町議会議員 松田謙吾
白老町議会議員 大淵紀夫

地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書（案）

標記の意見書を別紙のとおり、白老町議会会議規則第8条の規定により提出いたします。

地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書（案）

地方分権時代を迎えた今日、地方公共団体の自由度が拡大し、自主性及び自立性の高まりが求められる中、住民の代表機関である地方議会の果たすべき役割と責任が格段に重くなっている。

また、地方議会議員の活動も幅広い分野に及ぶとともに、より積極的な活動が求められている。

しかしながら、昨年実施された統一地方選挙において、町村では議員への立候補者が減少し、無投票当選が増加するなど、住民の関心の低下や地方議会議員のなり手不足が大きな問題となっている。

こうした中、地方議会議員の年金制度を時代に相応しいものにすることが、議員を志す新たな人材確保につながっていくと考える。

よって、国民の幅広い政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金制度加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成28年12月 日

北海道白老郡白老町議会議長 山本浩平

（提出先）衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣、
総務大臣、厚生労働大臣、